



## 平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月1日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 サンユウ

コード番号 5697 URL <http://www.sanyu-cfs.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 上野 隆

問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務部長

(氏名) 西村圭二

TEL 072-858-1251

四半期報告書提出予定日 平成25年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	7,397	2.5	△6	—	△7	—	△33	—
25年3月期第2四半期	7,214	△0.8	△68	—	△59	—	△96	—

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 △31百万円 (—%) 25年3月期第2四半期 △141百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	△5.54	—
25年3月期第2四半期	△16.07	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第2四半期	14,982	6,655	44.4	1,112.39
25年3月期	15,032	6,716	44.7	1,122.67

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 6,655百万円 25年3月期 6,716百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成26年3月期の配当予想額につきましては、未定であります。配当予想額の開示が可能となった時点で速やかに開示する予定であります。

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,000	4.2	110	31.9	110	25.0	40	241.4	6.69

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	6,091,000 株	25年3月期	6,091,000 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	108,370 株	25年3月期	108,370 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	5,982,630 株	25年3月期2Q	5,982,717 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続が実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載された予想には、本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。実際の業績は、今後様々な要因によって異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、アベノミクスによる景気回復期待感から株価回復が進むとともに円安基調が定着するなか、企業収益の改善を中心に景気は緩やかに回復しつつある一方、電気料金の値上げ、原燃料価格の上昇及び欧州の政府債務問題による景気下振れリスクなど依然として先行き不透明な状況が続きました。

みがき棒鋼及び冷間圧造用鋼線業界におきましては、主要需要家である自動車、建設機械及び産業機械の各業界需要が堅調に推移したことにより、生産も回復基調となりました。

このような経営環境下、当社グループは全社を挙げて収益の確保、生産性の向上及びコスト削減に取り組みました。

その結果、販売数量は50千トン（前年同四半期比4.9%増）となり、売上高も7,397百万円（前年同四半期比2.5%増）と増収になりました。

損益につきましては、株式会社サンユウ九州において、販売及び生産の伸長並びに減価償却費の減少等により赤字額が縮小しましたが、当社においてエネルギー価格の上昇により生産コストが増加したこと等の結果、当社単体の黒字が縮小したことから、営業損失6百万円（前年同四半期は営業損失68百万円）、経常損失7百万円（前年同四半期は経常損失59百万円）、四半期純損失は33百万円（前年同四半期は四半期純損失96百万円）となりました。

事業部門ごとの業績は、次のとおりであります。

まず、みがき棒鋼部門におきましては、販売数量が前年同四半期比微増となり、売上高についても4,695百万円（前年同四半期比1.1%増）となりました。

次に、冷間圧造用鋼線部門におきましても、販売数量が前年同四半期比微増となり、売上高についても2,701百万円（前年同四半期比5.1%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における資産の残高は14,982百万円となり、前連結会計年度末に比べ49百万円減少いたしました。これは主に、原材料及び貯蔵品は172百万円増加しましたが、減価償却等により有形固定資産が193百万円減少したことなどによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末における負債の残高は8,327百万円となり、前連結会計年度末に比べ11百万円増加いたしました。これは主に、短期借入金が100百万円、長期借入金（1年内返済予定の長期借入金を含む）が193百万円減少しましたが、支払手形及び買掛金が321百万円増加したことなどによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末における純資産の残高は6,655百万円となり、前連結会計年度末に比べ61百万円減少いたしました。これは主に、利益剰余金が63百万円減少したことなどによるものであります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間末における連結ベースの現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、1,413百万円となり、前第2四半期連結累計期間末に比べ364百万円増加いたしました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

「営業活動によるキャッシュ・フロー」

当第2四半期連結累計期間において営業活動の結果得られた資金は367百万円(前年同四半期は189百万円の使用)となりました。これは主に、売上債権が44百万円、棚卸資産が111百万円増加したことにより資金が減少しましたが、減価償却費を289百万円計上したことや仕入債務が309百万円増加したことにより資金が増加したことになるものであります。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」

当第2四半期連結累計期間において投資活動の結果使用した資金は18百万円(前年同四半期比196百万円の使用減)となりました。これは主に、貸付金の回収による収入が119百万円ありましたが、有形固定資産の取得による支出94百万円や貸付けによる支出47百万円により資金が減少したことによるものであります。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」

当第2四半期連結累計期間において財務活動の結果使用した資金は323百万円(前年同四半期比311百万円の使用増)となりました。これは主に、長期借入による収入が400百万円ありましたが、長期借入金の返済593百万円や短期借入金の返済100百万円により資金が減少したことによるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間における業績の進捗状況ならびに今後の対面業界の動向等を踏まえ、通期連結業績予想について修正いたしました。詳細につきましては、本日(11月1日)公表いたしました「平成26年3月期第2四半期累計期間の業績予想と実績値との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、期末配当予想につきましては、市況環境等の先行き不透明な状況にあることから、未定とさせていただきます。今後、適切な時期に改めて公表いたします。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,388,825	1,413,714
受取手形及び売掛金	4,241,400	4,286,196
商品及び製品	2,168,319	2,107,404
原材料及び貯蔵品	1,257,034	1,429,182
繰延税金資産	58,717	78,724
その他	250,659	214,768
貸倒引当金	△19,754	△19,624
流動資産合計	9,345,203	9,510,367
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,882,123	1,807,715
機械装置及び運搬具（純額）	2,006,446	1,891,231
土地	1,448,032	1,448,032
リース資産（純額）	18,952	17,716
その他（純額）	82,856	80,083
有形固定資産合計	5,438,410	5,244,778
無形固定資産		
のれん	49,625	41,354
その他	29,450	21,699
無形固定資産合計	79,076	63,053
投資その他の資産		
投資有価証券	64,618	64,786
長期貸付金	67,063	63,456
その他	52,908	56,599
貸倒引当金	△15,255	△20,858
投資その他の資産合計	169,335	163,984
固定資産合計	5,686,822	5,471,816
資産合計	15,032,025	14,982,184

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,676,240	3,997,912
短期借入金	100,000	—
1年内返済予定の長期借入金	1,310,186	1,294,044
リース債務	2,472	2,472
未払法人税等	46,871	45,985
賞与引当金	76,892	133,024
その他	332,725	283,128
流動負債合計	5,545,388	5,756,566
固定負債		
長期借入金	2,395,539	2,217,802
リース債務	16,480	15,244
繰延税金負債	36,457	42,974
退職給付引当金	282,565	255,484
長期未払金	5,400	5,400
資産除去債務	33,674	33,674
固定負債合計	2,770,115	2,570,578
負債合計	8,315,504	8,327,145
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,513,687	1,513,687
資本剰余金	1,317,207	1,317,207
利益剰余金	3,929,437	3,866,364
自己株式	△43,820	△43,820
株主資本合計	6,716,511	6,653,438
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9	1,599
その他の包括利益累計額合計	9	1,599
純資産合計	6,716,520	6,655,038
負債純資産合計	15,032,025	14,982,184

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	7,214,793	7,397,356
売上原価	6,453,470	6,540,325
売上総利益	761,322	857,030
販売費及び一般管理費		
運搬費	198,259	228,896
給料及び手当	193,251	193,152
賞与引当金繰入額	51,726	63,575
退職給付費用	18,756	6,360
減価償却費	47,869	44,583
のれん償却額	8,270	8,270
その他	311,674	318,277
販売費及び一般管理費合計	829,809	863,117
営業損失(△)	△68,486	△6,086
営業外収益		
受取利息	778	863
受取配当金	4,244	228
受取賃貸料	12,200	11,675
鉄屑売却収入	3,715	4,120
保険返戻金	9,315	—
その他	7,437	3,542
営業外収益合計	37,692	20,430
営業外費用		
支払利息	22,123	16,640
売上割引	1,407	642
賃貸費用	4,800	4,084
その他	832	219
営業外費用合計	29,164	21,586
経常損失(△)	△59,958	△7,243
特別利益		
固定資産売却益	343	113
投資有価証券売却益	—	215
特別利益合計	343	328
特別損失		
固定資産除却損	1,688	—
固定資産売却損	67	119
特別損失合計	1,756	119
税金等調整前四半期純損失(△)	△61,371	△7,033
法人税、住民税及び事業税	26,487	40,494
法人税等調整額	8,275	△14,368
法人税等合計	34,763	26,126
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△96,134	△33,159
少数株主利益	—	—
四半期純損失(△)	△96,134	△33,159



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△96,134	△33,159
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△45,790	1,590
その他の包括利益合計	△45,790	1,590
四半期包括利益	△141,925	△31,569
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△141,925	△31,569
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純損失(△)	△61,371	△7,033
減価償却費	325,286	289,432
のれん償却額	8,270	8,270
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△5,547	△27,081
受取利息及び受取配当金	△5,023	△1,091
支払利息	22,123	16,640
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△215
売上債権の増減額(△は増加)	235,086	△44,795
たな卸資産の増減額(△は増加)	222,256	△111,233
仕入債務の増減額(△は減少)	△847,069	309,294
長期未払金の増減額(△は減少)	△11,440	—
その他の負債の増減額(△は減少)	31,518	△6,682
その他	9,402	△3,306
小計	△76,506	422,198
利息及び配当金の受取額	5,128	1,122
利息の支払額	△22,066	△16,065
法人税等の支払額	△95,969	△40,981
法人税等の還付額	—	800
営業活動によるキャッシュ・フロー	△189,413	367,075
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△211,103	△94,344
有形固定資産の売却による収入	479	1,045
投資有価証券の取得による支出	△30	—
投資有価証券の売却による収入	—	12,804
無形固定資産の取得による支出	△7,277	—
子会社株式の取得による支出	—	△10,313
貸付けによる支出	△11,293	△47,000
貸付金の回収による収入	14,494	119,292
投資活動によるキャッシュ・フロー	△214,730	△18,515
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	—	△100,000
長期借入れによる収入	1,000,000	400,000
長期借入金の返済による支出	△969,941	△593,879
自己株式の取得による支出	△32	—
配当金の支払額	△41,758	△29,791
財務活動によるキャッシュ・フロー	△11,732	△323,670
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△415,876	24,889
現金及び現金同等物の期首残高	1,465,071	1,388,825
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,049,194	1,413,714

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。